

3 等級別職員数の状況

級	標準的な職務内容	R5.4.1 現在	
		人数	構成比
7 級	部長(4)、議会事務局長(1)、消防長(1)	6	1.3%
6 級	課長(25)、支所長・事務局長・署長等(16)	41	8.6%
5 級	係長(63)、次長・隊長・指導主事等(25)	88	18.5%
4 級	主査(125)、小隊長等(25)	150	31.6%
3 級	主任(69)、分隊長・隊員(22)	91	19.2%
2 級	主事(46)、隊員(6)	52	10.9%
1 級	主事(32)、隊員(15)	47	9.9%
	計	475	100%

()内はその職の人数です。医療職 18 人を除きます。

4 職員手当の状況

(1) 期末・勤勉手当(令和4年度支給割合 単位：月分)

	南さつま市の制度			国の制度との違い
	期末手当	勤勉手当	計	
一般職員	2.40	1.90	4.30	同じ
再任用	1.35	0.90	2.25	
備考	職務の級等による加算措置あり			

(2) 退職手当(R5.4.1 現在 単位：月分)

	南さつま市の制度		国の制度	
	自己都合	定年・応募認定	自己都合	定年・応募認定
勤続 20 年	19.6695	26.3655	同じ	24.586875
勤続 25 年	28.0395	33.27075	同じ	同じ
勤続 35 年	39.7575	47.709	同じ	同じ
最高限度	47.709	47.709	同じ	同じ
その他の加算措置	調整額および応募認定退職による加算措置があります。		同じ	

(3) 地域手当

本市の職員給与条例には、地域手当はありません。

(4) 特殊勤務手当(令和4年度決算 普通会計)

- 支給実績：8,666 千円
- 支給対象職員一人あたりの平均支給年額：76,017 円
- 職員全体に占める手当支給職員の割合：26.1%
- 手当の種類(手当数)：14 種類(R5.4.1 現在)

①一般職員

徴税手当・防疫手当・社会福祉手当・行旅病人および行旅死亡人取扱手当・用地交渉手当

②病院・診療所

医師手当・病院等勤務手当・往診手当・放射線取扱手当・夜間看護手当・防疫手当・待機手当

③消防

救急業務手当・潜水業務手当・夜間特殊業務手当・防疫手当

南さつま市職員の給与・定員管理の概要の公表

「地方公共団体における職員給与等の公表について(国通知)」に基づき、その概要について公表するものです。

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計)

	年度末住民基本台帳人口	(A) 歳出額	実質収支	(B) 人件費	(B/A) 人件費率
令和4年度決算	R5.3.31 31,755 人	千円 31,932,370	千円 1,087,426	千円 3,947,657	% 12.4

(2) 職員給与費の状況(普通会計)

	(A) 職員数	給与費等			(B) 計	(B/A) 1人あたりの給与費
		給料	職員手当	期末勤勉手当		
令和4年度決算	人 436	千円 1,524,563	千円 185,557	千円 591,778	千円 2,301,898	千円 5,279

公営企業等会計部門を除きます。

職員手当には退職手当を含みません。

(職員数：令和4年4月1日現在)

2 職員の平均給料月額、初任給等の状況

(1) 平均年齢および平均給料月額の状況(R5.4.1 現在)

	一般行政職		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
南さつま市	42.4 歳	317,800 円	—	—

(2) 初任給の状況(R5.4.1 現在)

区分		南さつま市	鹿児島県	国
一般行政職	大学卒	185,200 円	185,700 円	185,200 円
	高校卒	154,600 円	155,000 円	154,600 円
技能労務職	高校卒	151,900 円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(R5.4.1 現在)

区分		経験年数 10～14 年	経験年数 15～19 年	経験年数 20～24 年
一般行政職	大学卒	263,572 円	320,430 円	351,138 円
	高校卒	226,900 円	272,880 円	315,680 円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—

